



入中だより

令和7年7月18日（金）
No10 熊野市立入鹿中学校
<http://www.kumano-city.ed.jp/jsiruka/>



技術科発表会7/7(月)

本校では技術科をはじめ、保健体育科、家庭科、美術科、音楽科などの授業を複数学年合同で進めています。これらの科目は教育課程を柔軟に配置できるため、異学年でも同じ内容で取り組むことができます。この試みは遠隔合同授業と同様に、**極小規模校生徒の協働的な学びの機会を増やし、より深い学びにつなげることをねらいにするとともに、生徒の学習に対するモチベーションの向上を期待**しています。子どもたちは自分の調べた発電方法について全校生徒と教員の前で発表しました。発表に対して積極的に質問や意見を言う生徒が多く驚きました。多様な意見を聞き、自分の気づきとし、考えを深める。そんな授業になっていたと感じます。



ダンス講習7/11(金)

今年度も保健体育科の授業に中田さんをお招きし、ダンスの授業を行いました。体育祭で披露する予定です。ダンスが中学体育の必修科目となった理由は、運動能力の向上だけでなく、自己表現能力やコミュニケーション能力、協調性を育むねらいがあります。子どもたちには**純粋に音楽にあわせて体を動かす爽快感**を感じてほしいと思っています。



この通信はまなびポケットでデータ配信しています。また HP にはさらに多くの記事や写真が掲載してあります。

電子黒板3号導入！7/11(金)

電子黒板3号が1年教室に導入されました！昨年も1台買いました。お値段が高いため本校の予算では1年に1台が限度です。1台は和歌山電気さんのご厚意に甘えての借り物です。これで計3台！1・2・3年教室では電子黒板を活用した授業が行えるようになりました。使える機能は数知れずですから、子どもたちに聞いてみてほしいと思います。私の考えでは、少人数の授業においては、特に有効な教育機器であると思います。**目指すのは、わかる授業・明日も受けたいと思える魅力的な授業です。**



電子黒板とタブレット PC を活用した ICT 教育で子どもたちのコンピュータリテラシーを育みます。

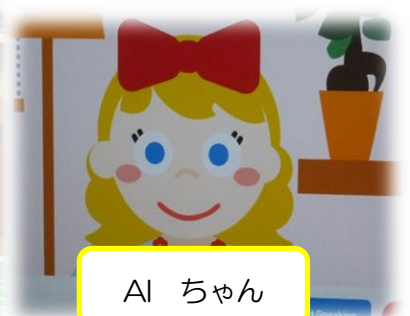
食育授業(木本中 西垣栄養教諭)7/16(水)

西垣先生を木本中からお招きし、全年で食育授業が行われました。**中学生に必要な栄養素**について学びました。



AI を活用した英語科授業

教育にも **AI が活用される時代**になりました！コンピュータが話し相手になる時代が来るなんて夢にも思いませんでした。英語科では AI と英会話をする授業が行われています。2 学期には全校での国際交流も計画されています。AI との会話が国際交流会で発揮できたら素敵ですね。



AI ちゃん

1学期を終えて

あっという間に1学期が終わった感じがしています。光陰矢の如しですね。入学式では地元小出身の3人に2人が加わってくれて、新しい風が吹き込まれたような、ほんとに嬉しいスタートとなりました。**極小規模であることを生かした「一人ひとりを大切に教育」の実現**を目指し、ICT を活用した個別指導の充実や子どもたち一人ひとりに寄り添った丁寧な生活指導を、先生方には努力していただけたと思っています。また**極小規模校の課題を克服するための取組**として、「人と人をつなぐ教育」をコンセプトに遠隔合同授業や地域貢献を軸にした地域学習等にも取り組みました。FBC では余剰苗を地域に配布することができました。花壇も順調に育ってくれています。まだまだ2学期からが本番を迎える教育活動が多いのですが、1学期はある程度計画に沿った教育が進められたと考えています。

そして何よりも、子どもたちが健康に過ごしてくれたことや、一人ひとりが少しずつでも成長している様子を見せてくれたことがとても嬉しいです。校長ですら生徒一人ひとりの成長を感じることができる極小規模校は、温かみがあり、やはり素晴らしい学校であると感じます。保護者の皆さまの温かいご支援に感謝申し上げますとともに、長い夏休み、子どもたちが充実して過ごせるよう、ご家庭でのサポートを宜しくお願い致します。